



No 2751

2015-2016年度

会 長 中元耕一郎

幹 事 上野山栄作

R広報委員長 児島 良宗



担当：酒井委員

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
 例会場 紀州有田商工会議所6F
 事務所 〒649-0304
 有田市箕島33-1
 紀州有田商工会議所2F
 有田ロータリークラブ
 Tel (0737) 82-3128
 Fax (0737) 82-1020

創 立 昭和34年6月15日
 ホームページ <http://www.1a.biglobe.ne.jp/aridarc/>
 e-mail aridarc@kdt.biglobe.ne.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

テ
ー
マ

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

本日のプログラム

平成27年9月17日 第2752回

- ・外部卓話：望月 良男 氏（有田市長）
「私の趣味 読書 ～最近読んだ本の話～」
- ・ソング：「四つのテスト」

前回の報告（第2751例会）

開催日 平成27年9月10日(木)

点 鐘 (中元会長)

今月の誕生・結婚祝

(橋爪(誠)親睦活動委員長)

会員誕生：なし

配偶者誕生日：中村有香さん、成戸祐三さん

結婚記念：なし

会長の時間 (中元会長)

当地区の状況に大きな流れが起きたので、会員の皆様にご報告したいと思います。3点あります。まず、1点目は8月28日付けで豊澤洋太郎氏がガバナー職を解任されました。2点目は、地区ガバナー職空席につきRIは、河内長野ロータリークラブの辻秀和氏を当地区のアクティングガバナーに指名しました。3点目は辻秀和氏もこれを受諾し、2015-2016年度地区アクティングガバナーに就任することに決まりました。今後のことについては、辻氏を中心に現在調整中とのことです。まずは地区の状況についてご報告させていただきました。

さて、本日のテーマはビッグイシューです。皆さんは、ビッグイシューという雑誌があることをご存じでしょうか。

この雑誌は、1991年にロンドンで誕生し、日本では2003年9月に創刊されました。ビッグイシューは、一言でいえば、ホームレスが販売する雑誌です。1冊350円で、そのうち半額強の180円が販売者の収入になります。ホームレスが売るので、もちろん書店では購入できず、販売

テ
ー
マ

奉仕の理想車を走らせよう!!

Let's drive your ideal car of the service!!

次回のお知らせ

平成27年10月1日 第2753回

- ・会員卓話：児島 良宗 君
「おもてなしの心」
- ・ソング：「君が代」「奉仕の理想」

者は大きな駅の周辺やデパートの近くに立ち、雑誌を掲げてひっそりと売っています。

ビッグイシューの始まりは、国際的な化粧品会社ボディショップの創設者ゴードン・ロディック氏がニューヨークでホームレスの売るストリート新聞を見かけたことでした。彼はホームレスの表現活動に重きを置く雑誌ではなく、誰もが買い続けたい魅力的な雑誌を作り、ホームレスの人たちはその雑誌の販売に従事してもらうというポリシーを持ちました。ロディック氏は旧友であり、自身も貧しい子供時代やホームレス状態を経験し、様々な職業を転々としたジョン・バード氏の協力を得て、ビッグイシューを創刊しました。

当時、イギリス各地では路上生活者や物乞いをする人が増え、大きな社会問題となっていました。ホームレスの人々タイコル物乞いをする人々という偏見が多い中、ゴードン氏らは何とかしてその状況から抜け出したいホームレスの人たちに1冊1冊、自分たちの力で雑誌を売ることによって資金をため、路上で寝泊まりすることをやめ、職業を探し、従事できる環境作りを行ったのでした。自らの力で生活を立てているという“自覚”と“誇り”が彼らを奮起させ、ホームレス状態から抜け出る道を作ったのです。

日本での創刊には、問題が山積していました。若者の活字離れ、雑誌の路上販売文化が無い、優れた無料誌が多く有料では買ってもらえない、ホームレスからは買わない、という四重苦があったからでした。しかし創刊から10年余り、多くの市民とともに、この常識に挑戦し、累計593万冊、ホームレスの人々に8億円以上の収入を提供しました。雑誌の内容が毎回魅力的であることが成功の大きな要素ではありますが、ホームレスの人たちに再チャレンジの機会を与えたいという出版社と市民の熱意が結果につながっていると思います。

日本ではホームレス問題の他にも、やや改善したという報告があるものの、非正規雇用で不安定な生活を強い

れている若者が大勢います。我々のロータリークラブでは、発達がゆっくりな子供たちや、ポリオで苦しむ人々に対して、過去に様々な奉仕活動を行ってきました。しかし、ビッグイシューの成功に見られるように、これまでの常識では無理と思えるような事柄に、他クラブや海外のロータリーと力を合わせて挑戦していくことも可能ではないでしょうか。皆さんの英知を結集したいものです。

幹事報告

(上野山(栄)幹事)

○来簡書類

- ・2015-2016年度 国際ロータリー第2640地区アクティングガバナー事務所開所のお知らせ
- ・2015-2016年度 会長幹事名簿作成について文書が届く 早速作成して送付いたしました
- ・御坊南RCより御坊南RC創立40周年の案内
- ・御坊東RC創立20周年記念ゴルフ大会のご案内 11月3日 紀南カントリークラブ 参加者募集します
- ・ロータリーの友事務所より「公共イメージ向上のためのROTARY ロータリー世界と日本」「会員勧誘のためのROTARY あなたも新しい風に」「ロータリーの友 英語版」それぞれの注文書が届く
- ・the Rotarian (回覧)
- ・例会変更 (後方掲示)

○第3回定例理事会報告(9月3日(木))

1. 9月、10月度の例会プログラム【承認】
2. 8月度試算表 【承認】
3. 国際奉仕事業収支報告について資料の出務料は辞退する旨で【承認】
4. 社会・青少年、財団合同事業(さくらんぼ)の件について一般会員向けの告知の徹底をお願いする【承認】
5. 米山記念奨学生、卓話招聘の件について【承認】
6. 米山献金積立額報告書の件について【承認】
7. 前期IDMについて 日程10月15日、20日 時間18:30～、発表10月29日【承認】
8. 組織表、緊急連絡網(新入会員)の件について【承認】
9. 有田3クラブ合同夜間例会もしくはガバナー公式訪問について(11月19日) 辻アクティングガバナーの公式訪問もしくはテーブルワーク【承認】
10. Facebookの件について 時期を見て再検討(今回はページを削除)、HPの管理からもっと見直す(責任者:幹事)【承認】
11. 親睦会員旅行について
日程:11月19日 会費:13,000円【承認】

○クラブ定款第6条第1節により9月24日は休会にします。お間違えのないようにお願いします。

ロータリー友誌

(松村R広報委員)

ロータリーの友誌9月号

☆縦組

- ・P33 表紙の写真 脇村重徳氏の「豊饒」
- ・P32 インターアクトクラブとインナーホイールクラブの注釈



「豊饒」

脇村重徳君の写真が友誌9月号の表紙に選ばれました。

委員会報告

*SAA(中村SAA)

クールビズは9月いっぱいしたいと思いますので、10月からはネクタイ、上着の着用をお願いします。

*社会青少年奉仕委員会(橋本委員長)

「さくらんぼ」への遊具寄贈と児童とのふれあい事業実施について

日時:10月8日(木)例会終了後14:00～15:00

場所:有田市通所支援事業所 さくらんぼ

内容:さくらんぼを訪問の上、寄贈品の贈呈を行い、その後ロータリー会員が寄贈遊具を使って子供達と一緒に遊ぶふれあい事業を行う。

寄贈品:プール、自転車、三輪車、ボール、ままごとセット、絵本など

外部招待予定:有田タイムス、特報社、有田市職員(福祉課)、児童保護者

*米山奨学委員会(川村委員長)

10月は米山協調月間です。先般の理事会でこの月間に米山記念奨学会にさらに関心を深め、皆様のご協力を得るため、次の二つが決議決定されました。

①10月15日の例会で米山奨学生ポンピバックダーラーさんを招聘して卓話をしていただく。

②米山へのご献金の制度は今まであまり説明をしなかったその全体の仕組みがお分かりになっていない方もいらっしゃると思います。そこで今までの「献金の累計額」を個人宛に報告させていただくことといたしました。献金未了の方はゼロ円として報告いたします。次週17日にお渡しいたします。来月からの米山月間に皆様方の絶大なるご支援をお願い申し上げます。

出席報告 (上野山(捷)例会運営委員)

本日の会員数27名
 (出席規定免除会員9名)
 出席会員数23名
 (出席規定免除会員8名)
 92.00%
 8/27 91.67%
 MU:なし

ニコニコ箱の報告 (中村SAA)

中元君:岩橋さん、上野山捷身さん、本日の卓話よろしく
 お願いします。
 上野山(栄)君:岩橋さん、上野山捷身さん、本日、卓話よ
 ろしくお願いします。
 上野山(捷)君:岩橋さん、本日の卓話楽しみにしていま
 す。私、本日拙い卓話させていただきます。
 岩橋君:卓話させていただきます。中身の軽い話ですの
 で、適当にお聞きいただければ。
 上野山(英)君:岩橋さん、上野山捷身さん、本日の卓話
 拝聴します。
 石垣君:岩橋君、上野山捷身君、卓話楽しみにしていま
 す。
 川村君:岩橋さん、上野山さん、お二人のお話、じっくり
 聞かせて頂きます。
 嶋田(崇)君:岩橋さん、上野山捷身さん、卓話ご苦労様
 です。
 應地君:岩橋さん、上野山さん、卓話を楽しみにしていま
 す。
 橋爪(正)君:岩橋さん、上野山捷身さん、卓話楽しみで
 す。
 児島君:岩橋さん、上野山捷身さん、卓話楽しみです。
 脇村君:岩橋さん、上野山(捷)さん、本日の卓話御苦労
 さまです。
 岩本君:岩橋さん、上野山さん、本日は卓話御苦労様で
 す。
 松村君:岩橋行伸様、上野山捷身様、卓話よろしくお願
 いします。脇村様、友誌の表紙写真掲載、2回目おめ
 でとうございます。
 橋爪(誠)君:岩橋様、上野山捷身様、今日の卓話よろしく
 お願い致します。
 橋本君:岩橋さん、上野山さん、本日の卓話よろしくお願
 いします。
 宮井君:上野山さん、岩橋さん、本日の卓話ご苦労様で
 す。楽しみにしています。
 中村君:岩橋さん、上野山(捷)さん、本日の卓話楽しみ
 です。

卓話

「私の好きな焼き物」

岩橋 行伸 君

前回の卓話で、「人生いろい
 ろ」とお話をさせていただきました。今回は少し格好をつけ
 まして、「焼き物」についてお
 話をさせていただきます。

テーマはカッコよくしました
 が、軽い話ですので、適当に
 お聞きください。

私には好きな「焼き物」があり
 ます。それは「南紀男山焼」と
 いう焼き物です。

昔々の、私がまだ若いころの話になりますが、ある時、
 古道具屋さんで「南紀男山」銘の焼き物と出会ったのが
 最初です。それは、江戸末期に有田郡の広川町で焼か
 れていたものでした。こんな素晴らしい焼き物が有田で
 作られていたことに大変驚きました。

「南紀男山」は今から200年ほど前、文政の時代に紀州
 藩主治宝の庇護を受けて、広に開いた「窯」で作られて
 おり、明治10年頃まで焼かれていたそうです。

私は焼き物について研究したり、勉強したりすることは
 好きではありませんので、専門的なことは分かりません。
 古道具屋さんに行ってみせてもらったり、男山の焼き物
 を持っている方をお願いして、見せていただいたり、お
 話をうかがったり、ただ手に持って眺めるのが大好きでし
 た。

「南紀男山」をいろいろと見せてもらっているうちに、ニ
 セモノがあることを知り驚きました。男山焼きに詳しい人
 は、焼きが甘い、染付の色が良くない、時代が若い、など
 と言われます。私は素人で、何の根拠もないので、勝手に
 これはニセモノだとは言える立場ではありませんが、私
 自身も少しばかりニセモノが分かるようになりました。なぜ
 分かるのかといえ、ただ「私の勘」です。勘なので、理
 由はありません。ただ、何かが違う気がします。

自分でみて何かおかしいなと感じたときは、心の中で、
 勝手に「これは男山じゃなくて、女山だ・・・」とつぶやきま
 す。ある時、商売人さんに見せてもらったものの中に、お
 かしいなと思うものがありました。「これは女山かな〜。」
 と、心の中でつぶやいたはずなのに、声に出ていたよう
 で、とっさに、「これはとても優しいので・・・」と言い訳を
 したことがあります。

「男山」に魅せられているうちに、紀州の他の素晴らしい
 焼き物を知るようにもなりました。全国的には「備前」や
 「しがら」焼といったとても有名な焼き物がありますが、紀
 州にも、それらに劣らない焼き物があります。それは、「偕
 楽園」、「瑞芝」、「善明寺」焼です。その中でもあまり知ら
 れていない善明寺焼には、本当に素晴らしいものがあり
 ます。しかし、また、私の勝手な勘が働いたものがたくさ
 んあるように思いました。あくまでの私の勝手な勘です。

少し名前が売れるとニセモノが多く出回ってきます。骨



董品はそんな世界だと思っています。私の好きな「男山焼」も昔は非常に良いものが出回っていましたが、自分がほしいと思ったものは高くても手が出ませんでした。「偕楽園焼」「瑞芝焼」にも少し色気を出しましたが、「男山」以上に高価でこちらも全く手が出ませんでした。「善明寺焼」は他のものより手頃なのですが、私の勘が働かないものにはなかなか出会えませんでした。

大好きな「男山」にもなかなか出会えなくなり、ずっと忘れていたのですが、平成になってから、新しい「男山焼」がたくさん出回っていると聞きました。現在はこの「男山焼」を制作しているそうです。その最近作られた「男山」を買った人が、見てほしいとか、事情を知らずに買ってほしいとか、道具屋さんへ来る人もいて、これは「平成の男山」ですと説明するが大変という話も聞きました。

皆さまのお家にはいろんなお宝があるかと思いますが、本物かニセモノか気になる方は、「お宝鑑定団」に見てもらってください。しかし、自分の家にあるお宝は、全てが本物と信じて、大切に置いておくのが一番かと思います。そして、もし「男山」をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひ、見せてください。そして私のも見ていただきたいと思います。

私もクラブで(年齢が上から)6番目となってしまいました。上位5人の方は大変お元気で本当に励みになります。私も今、毎日の暮らしの中で、楽しいことや嬉しいことを考えて、求めて、暮らしています。そんな日々感謝しています。毎日の暮らしを少し豊かにしてくれる、そんな私の好きなもの「男山焼」について、今日はお話させていただきました。ありがとうございました。

「卓話について」

上野山 捷身 君

まず、毎回毎回おそまつなお話ばかりで申し訳なく思っています。さて、今年度も卓話が私に回ってきました。今年は特に暑い日が続く中で、平素は老いては自分に従いつつの勝手きままな生活を続けているせいか、なかなか気が乗らず少々苦になっていました。自分の力不足を棚に上げて時にはロータリーの出席義務規定の免除の項を転用して、出席免除者には特に若い人に卓話をプレゼントすることが出来るとか、ほかに何か条件つきで卓話をパスすることが出来たらよいのにと考えてたりしました。

しかし、卓話は脳に刺激を与えることによって、認知症対策にも効果があり、特に私には丁度よい小卓話を与えてくれたのかと、思い直してみました。

現在、私はまだMCI(軽度認知障害)の認定は受けていませんが、MCIに近いのではないかと時々自分で思うこともあります。

ロータリアンとして課せられていた最低限の義務の大半

から解放され「楽しさ」を重んじた生き方を選びがちですが、少しがんばって卓話について考えてみました。

私は会員卓話とは、会員相互の職業及び考え方を知るという意味で、会員の心をつなぎ楽しい場として例会の場を利用することかと考えています。私が後悔することはしなかったことに対してであり、出来なかったことにはないと思っています。

そこでまだまだ私には夢もあります。少なくとも80才までは現状維持で元気に生きるつもりです。

人生には出会いと必ず別れがありますが、ロータリー生活を一年でも長く送れるようボケ防止と健康に力を注ぎたいと思っています。そのため、具体的には大いに街に出て行き、新しい経験を積み、自分を変化させることが出来たらと思ったりしています。

最後になりましたが、卓話についての題名は特別な意味はありませんでした。題名を聞かれた時、まだ決まっていなかったのでつけただけでしたが、卓話プレゼンをご検討出来ましたらうれしい次第です。なお、まだ、私なりの充実した人生を送るための糧は見つかっていませんし、人生のラストステージについての生活設計を模索中でもあります。最後の最後には卓話出来る時が一番よい時であったと思いつく時がきつてくると思っています。

以上、ありがとうございました。

閉会・点鐘 (中元会長)

9月24日(木)の
例会は休会です。



日程	10月の例会プログラム
10/1(木)	会員卓話 児島良宗君 「おもてなしの心」
10/8(木)	会員卓話 石垣洋介君 「保護観察について」
10/15(木)	外部卓話 ポンピバックダーラーさん (米山奨学生)
10/22(木)	会員卓話 加藤英治君 「TG和歌山工場の地域奉仕活動」
10/29(木)	前期IDMの発表